

2022年9月吉日

関係機関各位

特定非営利活動法人 リカバリー
理事長 大嶋 栄子
(公印省略)

2022年度女性依存症者に特化した全国支援者研修のご案内

秋分の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当法人では、今年度も「令和4年度厚生労働省依存症民間団体支援事業」の助成を受けて、女性依存症者に特化した全国支援者研修を開催致しますので、ご案内申し上げます。

今年度も引き続き、“Women Centered Care を学ぶ“をテーマとし、女性依存症者が抱える暴力被害や劣位な条件を背景にした貧困、子の養育をめぐる困難など女性依存症者が抱える困難性に焦点化した内容になります。

本研修は、2019（令和1）年度から2021（令和3）年度まで3年間に渡り、さまざまな形式や方法で開催して参りましたが、今回の研修では、「約3年ぶりに宿泊を伴う対面研修と一部の講座をオンライン（LIVE）配信するハイブリッド型」で開催することと致しました。会場は、特定非営利活動法人三重ダルク様のご協力をいただき、三重県志摩市にある「Shima Emergence LABO（以下：志摩 LABO）」になります。「志摩 LABO」は、自然豊かな静かな環境の中であり、普段はさまざまな課題を抱えた方々、地域の人々のためのフレキシブルな交流スペースとして利用されている施設です。本施設が掲げている【参加する一人一人がより積極的に創造的な未来を模索する『Emergence=創発』】というコンセプトと共に、癒される空間の中で皆さまと一緒に学びを深めていけたらと考えております。なお、本施設に宿泊も可能ですので、ホームページをご覧ください。ぜひご検討ください。

業務多忙の折、誠に恐縮ではございますが、貴所属の職員への周知及び参加につきまして、ご高配賜ります様お願い申し上げます。

本研修は、先ほど述べましたようにハイブリッド型かつ「志摩 LABO」に宿泊も可能となっている研修となるため、申込内容が複雑となっております。案内を十分にご覧いただき、お申込みくださいます様お願い申し上げます。なお、不明な点がございましたら、下記に掲載している電話もしくはメールにてお問い合わせください。

様々な不手際が生じるかと存じますが、全国の皆様が気軽にご参加いただける機会となる様、鋭意準備して参ります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

最後に、本案内が遅くなってしまったこととお詫び申し上げます。

< 記 >

1. 日 程 : 2022 年 10 月 22 日 (土) 12:30 (チェックイン)
~ 2022 年 10 月 23 日 (日) 16:00 (終了予定)

2. 会場場所: Shima Emergence LABO (志摩 LABO)

〒517-0502 三重県志摩市阿児町神明中田 878-47

URL <https://miedarc.com/labo/>

※近畿日本鉄道志摩線「賢島駅」から

現地まで送迎致します。

出入口 2 付近でお待ちください。

研修初日の送迎は 12 時~13 時の間で
随時対応しますが、それ以外の時間を
ご希望の方は事前にご相談ください。

なお、両日とも帰りも送迎致します。

※一部の講座はオンラインでも実施します。



3. 申込方法: イベント管理システム「Peatix」にてお申し込みください。

申込後、受付完了の連絡をご登録いただいたメールアドレスに届きます。

「Peatix」での公開は、2022 年 9 月末ころを予定しています。

なお、当法人を「Peatix」でフォローしていただきますと、本研修に限らず当法人主催のイベントの案内が自動的に通知されるようになりますので、是非登録をご検討下さい。

本研修案内 URL : <https://recovery-women-centered-care-2022.peatix.com>

当法人のホームページからも、Peatix の案内にアクセスできます。

● 研修参加チケットの種類と参加費について

本研修では以下の 3 種類を用意しています。

①: 対面参加+志摩 LABO 宿泊 (22 日夕食と 23 日朝食昼食付き) : 8,000 円

志摩 LABO 内の宿泊施設を利用するチケットです。

一部屋に 2~4 名で宿泊していただくことになります。

アメニティなどの詳細はお申込み後に連絡致します。

②: 対面参加 (22 日夕食と 23 日昼食付き) : 3,500 円

①とは異なり、宿泊先を各自でご準備いただくチケットです。

なお、参考までにおすすめ宿泊先を掲載しておりますのでご参照ください。

③: オンライン参加 (一部講座のみ) : 1,500 円

一部講座のみ参加が可能です。プログラム一覧をご確認ください。

4. 対 象 : 女性の依存症に関して支援を実施、あるいは検討されている方
(医療福祉に携わる専門職や当事者スタッフ、行政職、教育機関職員など)

5. 定 員 : 計 130名 (予定)

- ①: 対面+志摩 LABO 宿泊 (22 日夕食と 23 日朝食昼食付き) : 20 名
- ②: 対面 (22 日夕食と 23 日昼食付き) : 10 名
- ③: オンライン (一部講座のみ) : 80 名

6. お問い合わせ先:

特定非営利活動法人リカバリー 担当: 東谷 (あずまや)、長谷川

E-Mail: info@recovery-soleil.com

TEL: 011-299-7014 (研修前日と当日のみ 090-4874-1388)

ホームページ: <https://npo-recovery.org>

当法人のホームページが新しくなりました!!
この機会に是非、ご覧ください!!

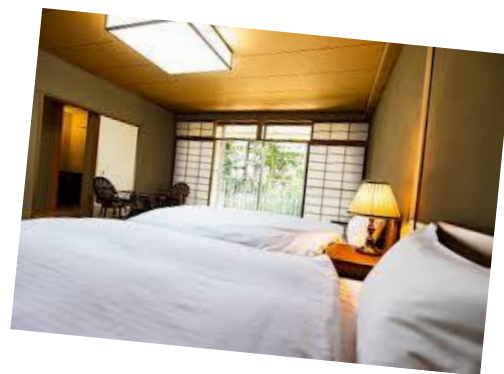


QR コード

☆ 耳寄りなお話 ☆

三重ダルク様から、研修が終わった後、後泊しても良いですよ~と言っていただいております!!

ご希望される場合は、ご相談ください!!



◆ プログラム一覧 ◆

※オンライン配信のみお申込みされる方は、表にある②⑤⑥の講座のみ参加できます。

日程	研修テーマ	講師および担当（敬称略）
2022年10月22日(土) ＊ 12:30～13:15 ① 13:15～14:00 ② 14:00～17:00 ③ 17:30～19:30 ④ 20:00～21:00	チェックイン ①ウエルカムミーティング ②講義とグループワーク 「Women-Centered Careとはなにか」 ③体験型ワークショップ 「食とリカバリー」 & 夕食 ④ソマティクス	事務局 ①上岡陽江 （NPO法人ダルク女性ハウス代表） ②古藤吾郎 （薬物政策アドボカシーネットワーク 事務局長／ハームリダクション東京共 同代表） 他スピーカー2名（予定） ③大嶋栄子 （NPO法人リカバリー代表） ④平澤昌子 （ハナ・ソマティクス・エデュケイター）
2022年10月23日(日) ⑤ 9:00～11:30 ⑥ 13:00～16:00	⑤講義とグループワーク 「発達障害の特性を持つ女性依存症 者への援助」 ⑥当事者研究ワークショップ 「私たちの困りごとを研究する」 ＋ クロージングミーティング	⑤綾屋紗月 （東京大学先端科学技術研究センター 当事者研究分野特任講師） 大嶋栄子 （NPO法人リカバリー代表） ⑥上岡陽江 （NPO法人ダルク女性ハウス代表） 鈴木かなよ （NPO法人三重ダルク） 他スピーカー2名（予定）

◆ オンラインによる受講に際して ◆

- ・本研修は、Zoom を用いて実施致します。
- ・安定した通信環境（有線接続）での受講を推奨します。
- ・受講するために必要な端末（パソコン（カメラ付き）またはタブレット）は各自でご用意ください。
- ・Zoom の接続方法や操作方法などについては、下記 URL（Zoom ヘルプセンター）にてご確認ください。

URL : <https://support.zoom.us/hc/ja>

- ・下記 URL にて、受講前に Zoom に接続できるかのテストを各自で行ってください。

URL : <https://zoom.us/test>

- ・グループワークに参加する際には、イヤホンとマイクの準備を推奨します。

◆ おすすめ宿泊先のご案内 ◆

①：クインテッサホテル伊勢志摩

三重県志摩市阿児町鶴方 1210-1

TEL：0599-44-0511

URL：<https://quintessahotels.com/iseshima/>

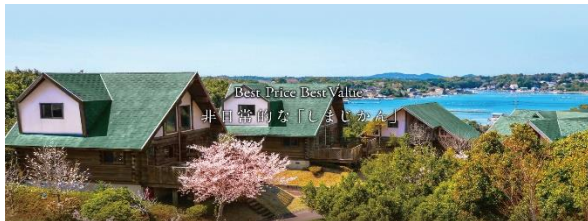


②：フィオーレ志摩

三重県志摩市阿児町神明 1916-60

TEL：0599-77-0079

URL：<https://www.rio-hotels.co.jp/shima/>



③：the circle apartment

三重県志摩市阿児町鶴方 4067

TEL：0599-52-0222

URL：<https://www.chillnn.com/181db7ee445150/info>

